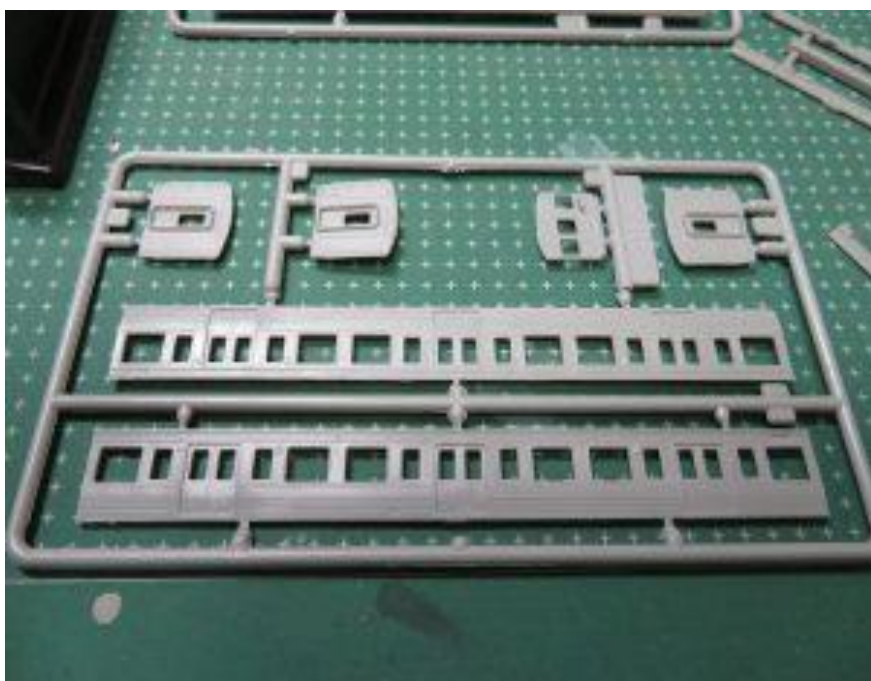


クロスポイント製品の「コアレスモーター動力ユニット取付アダプター」について、取り付け方の詳細をご案内致します。



▲この製品は**クロスポイントブランド**ですので、**グリーンマックス・ザ・ストア**のみの取扱商品です。お求めの際はご来店、または通信販売をご利用下さい。



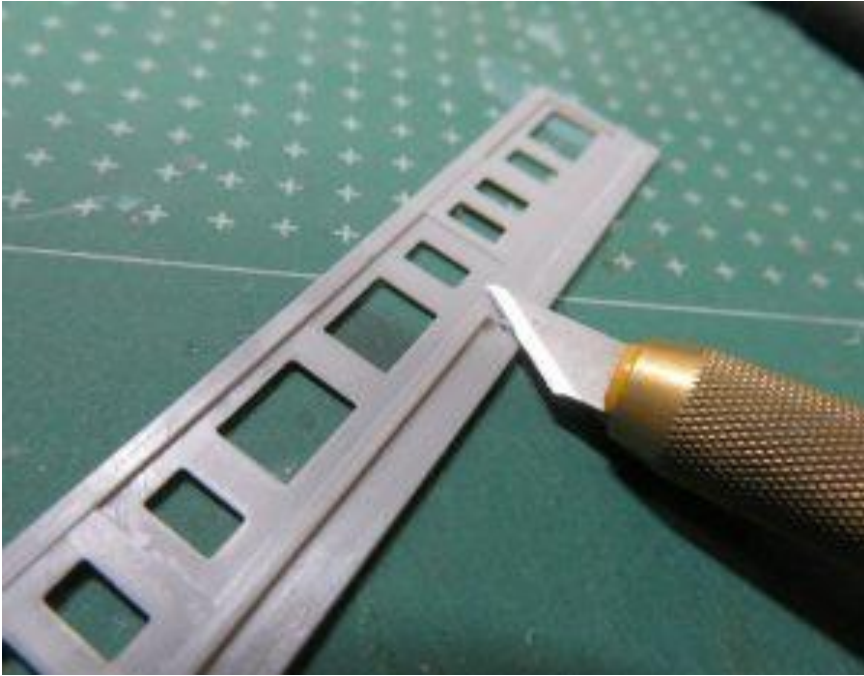
▲取り付け対象になるのは主に**エコノミーキット**、**塗装済みキット**の一部、或いは**鉄コレ**などなど。(※作例はエコノミーキットの211系中間車)



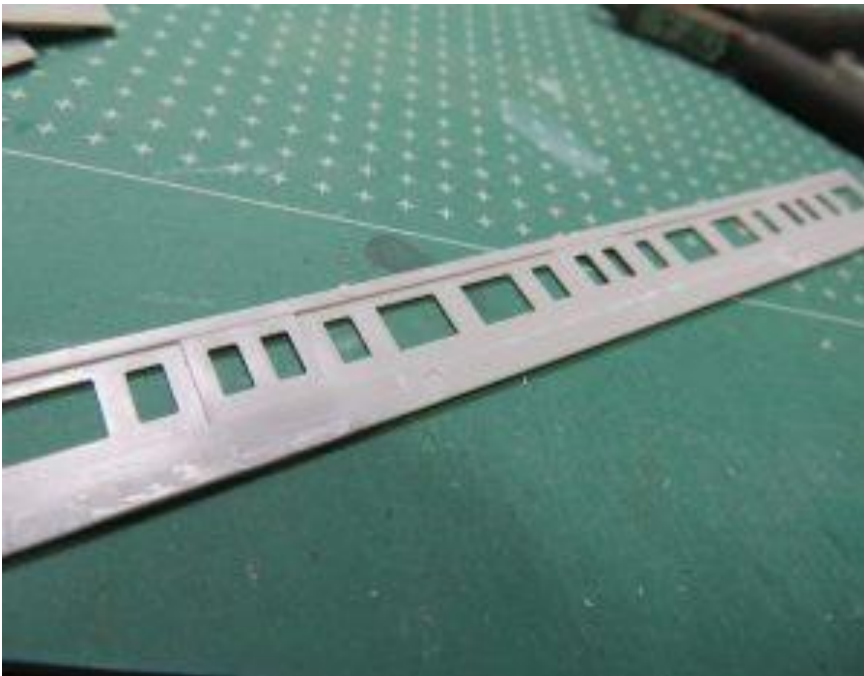
▲エコノミーキットはほぼ共通して車体内側に床板を保持するためのリブ（窓下あたりに出ている横に長い突起）があります。コアレス動力を仕込むには不要となるので、取説にも書かれているようにこれを全て除去します。



▲ニッパーで一気に除去してしまうと楽です。

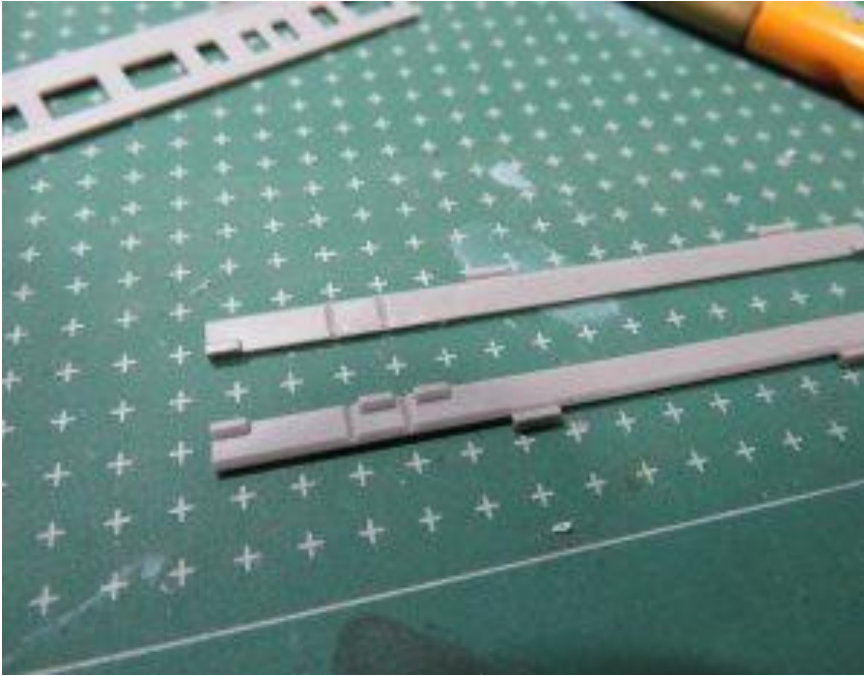


▲仕上げはナイフで削って平滑にします。くれぐれも怪我だけはしないように。

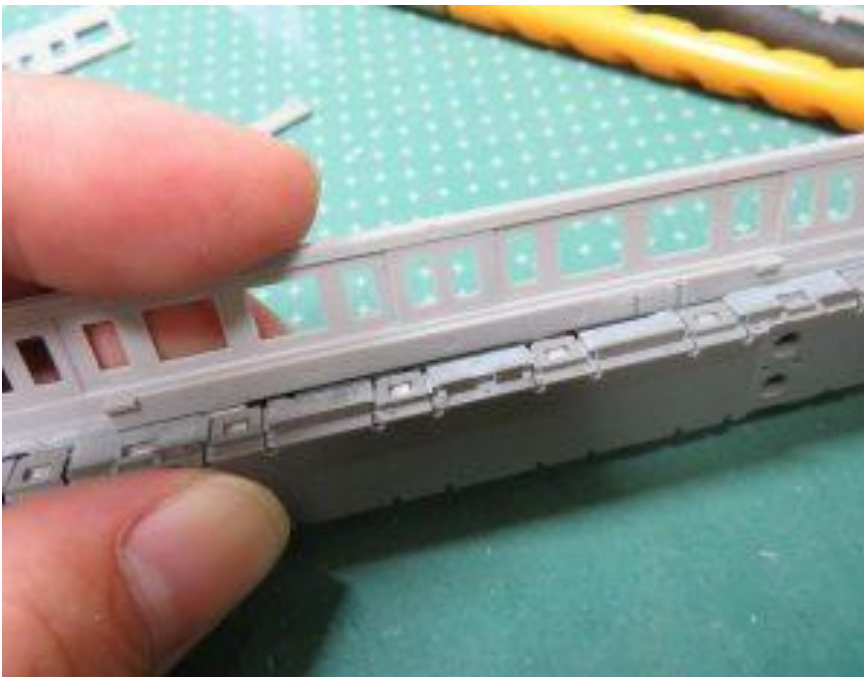


▲ヤスリがけまでしなくても構いませんが、なるべく凹凸のないように仕上げます。

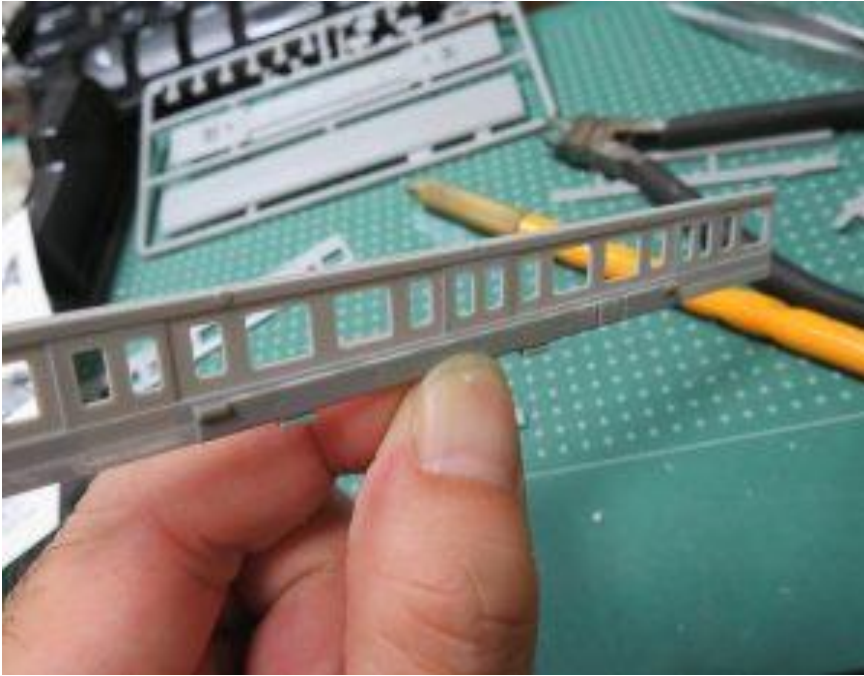




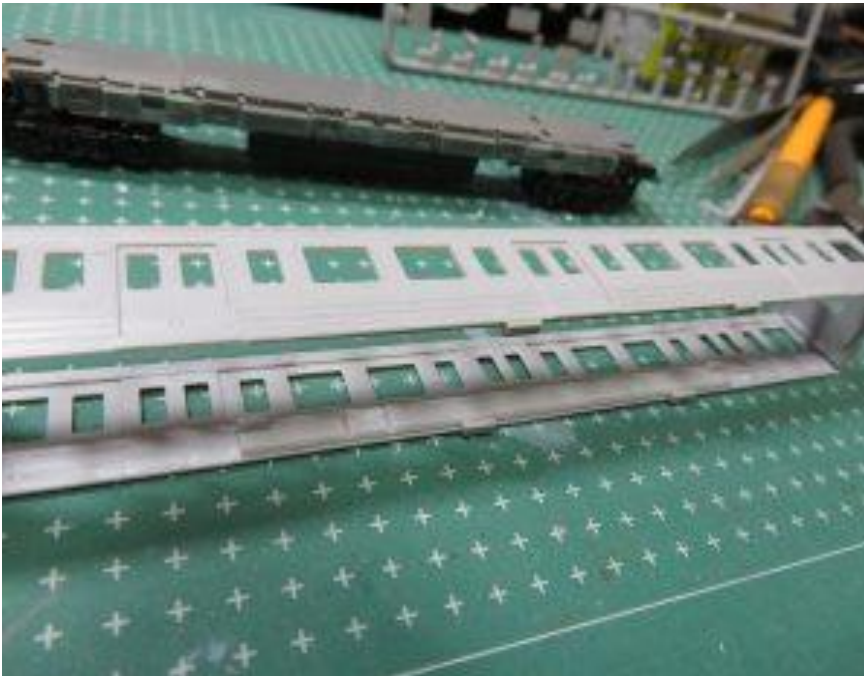
▲一方、コアレスアダプターはこのように動力を止める突起があります。車体寸法が17m級から21m級まで対応しており、必要に応じて指定の突起をカットします。今回は20m級である211系を例にしていますので、上段のパーツのように2箇所を除去します。



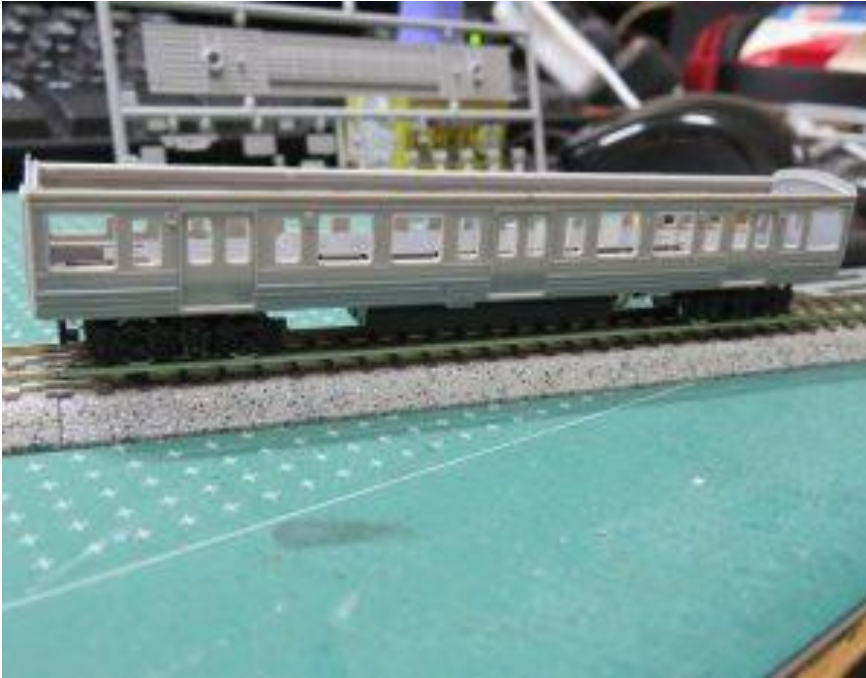
▲ツメの位置と中心が揃うように位置決めします。



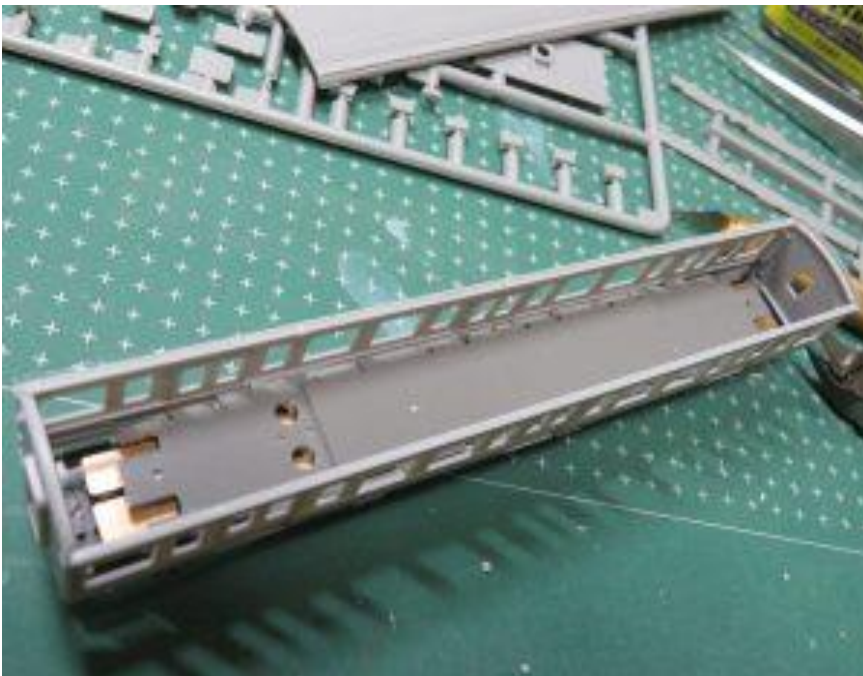
▲一度中心が来るようにあててみて仮止めします。問題なければ接着します。このように指で押さえつつ流し込み接着剤で上の方から少量だけ流せば十分に接着できます。



▲両面のボディにアダプターを接着し、車体を組み上げます。



▲ボディが組みあがったので動力ユニットを取り付けてみます。



▲コアレス動力は難なく取り付け可能で、動力ユニット側は一切加工の必要はありません。

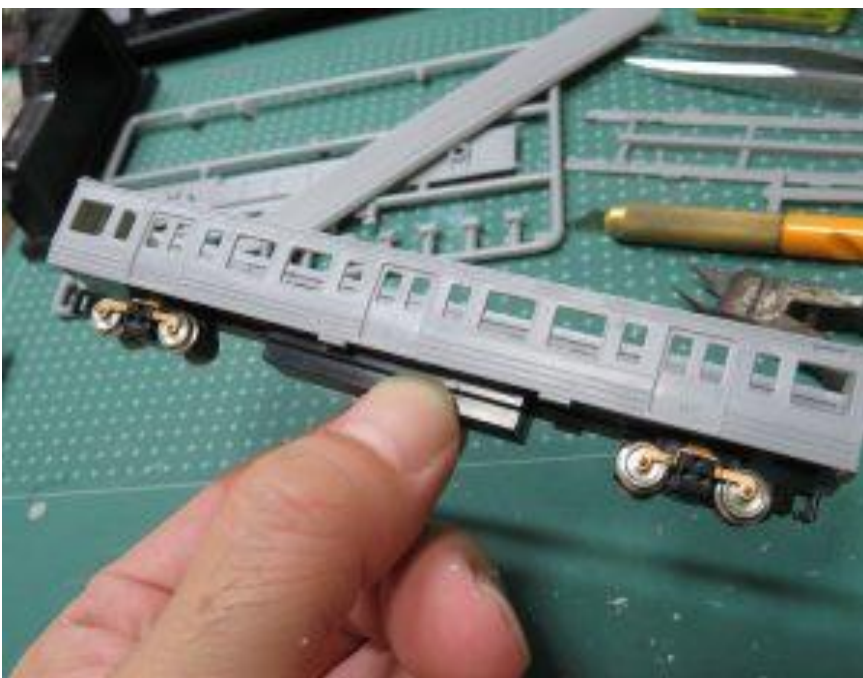
※車体長によっては車端部のスペーサーを一部切り詰めないと動力が納まらない場合があります。



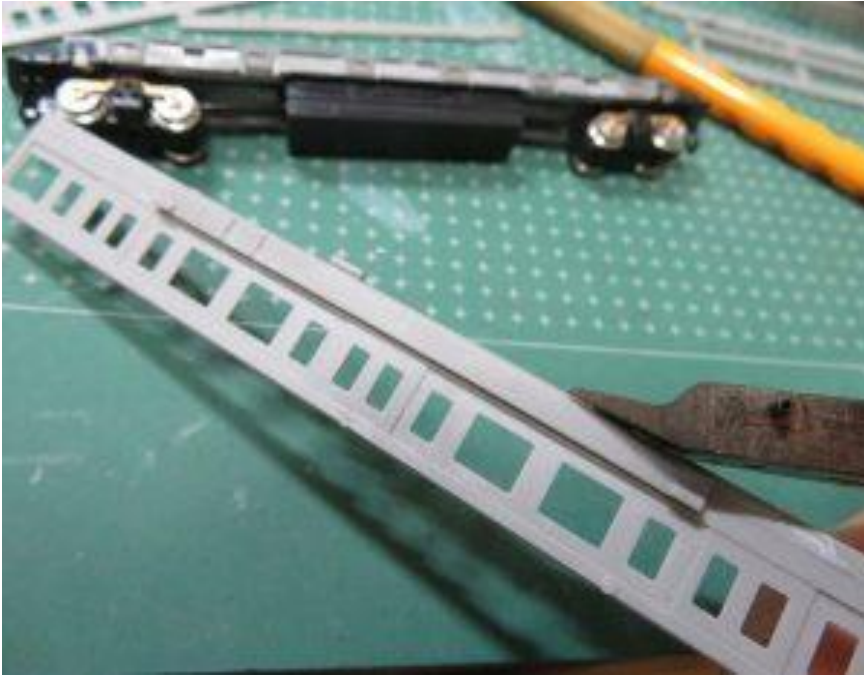


▲実は動力ユニットだけでなくトレーラーも装着ができます。但し、現在の完成品モデル用ピボット集電対応床板に限ります。これはグリーンマックス・ザ・ストアの補修用部品でのみ取り扱いのため、各店舗でのみお求めいただけます。この床板の利点は「集電対応」なので、加工次第では室内灯やライトユニットを仕込むこともできます。

※従来の床板(ネジ止めタイプのトレーラー)は、横幅の寸法が異なるのでこのアダプターでは対応しません。



▲取り付けてみて問題がなければ最後の仕上げに。



▲位置決めのためのリブをニッパーかカッターナイフで切り落とします。

**<16318>コアレスモーター動力ユニット取付アダプター  
… ¥550- (本体価格 ¥500-)**

■商品の在庫状況はストア各店にてご確認下さい。